

# ヤングケアラーに関するアンケート調査結果について（概要版）

令和4年6月

岡山市保健福祉局保健福祉部

保健福祉企画総務課

# ヤングケアラーに関するアンケート調査について

## 1 調査目的

ケアを必要とする人に関わる岡山市内の医療、介護、福祉等の専門職を対象に、ヤングケアラーの実態、対応の状況等を把握することを目的に調査を実施した。

## 2 調査対象

介護、ケアが必要な人がいる世帯を訪問、あるいは支援計画を作成するなど、世帯の状況を把握する以下の職種

- ・主任児童委員
- ・福祉事務所職員
- ・保健師
- ・相談支援専門員
- ・介護支援専門員
- ・医療従事者（MSW, PSW）
- ・教職員
- ・その他（生活困窮世帯等に対する相談・支援事業者等）

## 3 調査方法

岡山市内の各事業所、団体等に調査依頼し、市のインターネット上のアンケートサイトで無記名、任意で回答

## 4 調査期間

令和4年1月5日から31日まで

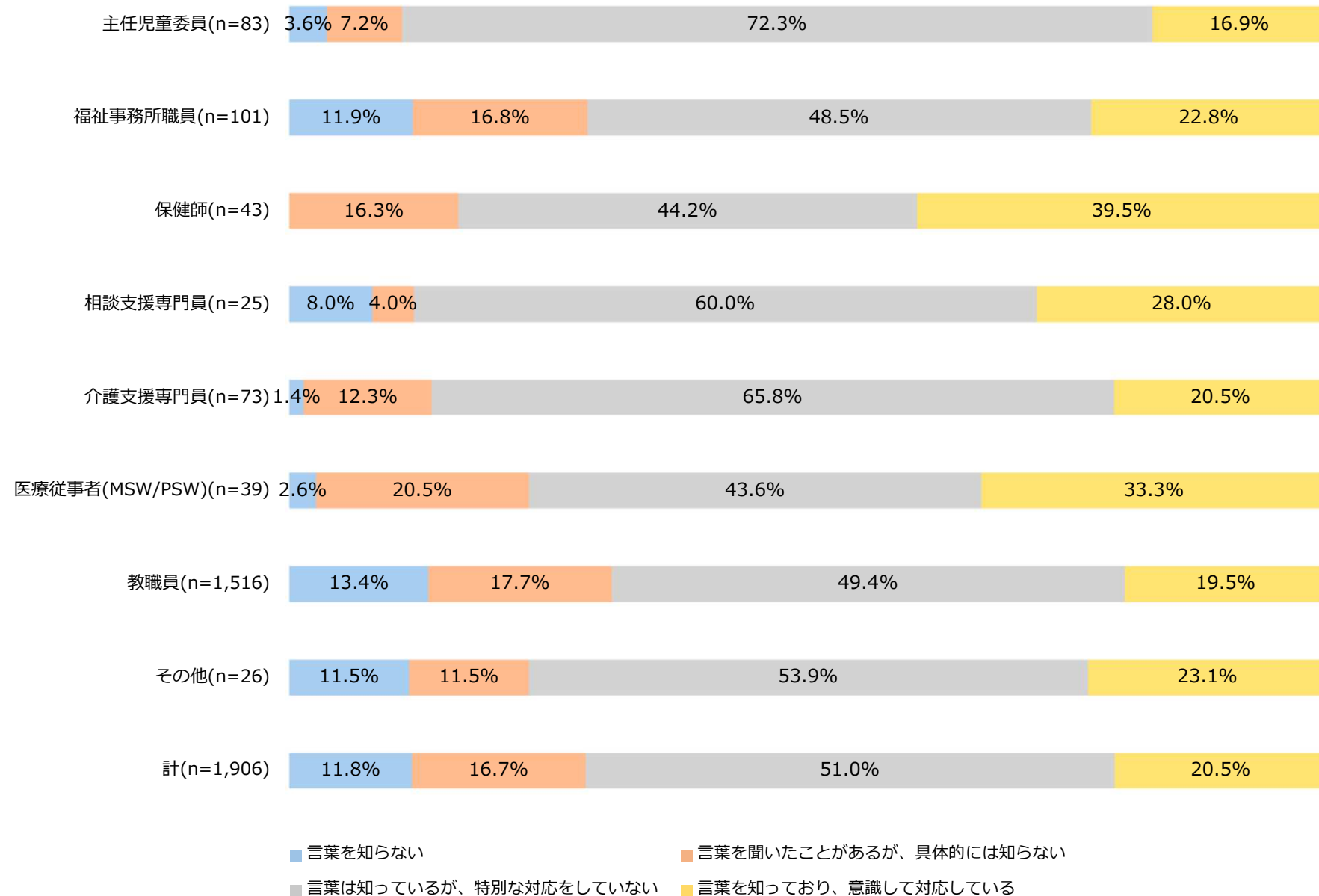
## 5 回答状況

・主任児童委員	83人	
・福祉事務所職員	101人	
・保健師	43人	
・相談支援専門員	25人	
・介護支援専門員	73人	
・医療従事者（MSW、PSW）	39人	
・教職員	1,516人	
・その他（生活困窮世帯等に対する相談・支援事業者等）	26人	（計 1,906人）

# ヤングケアラーの認知度について（1）

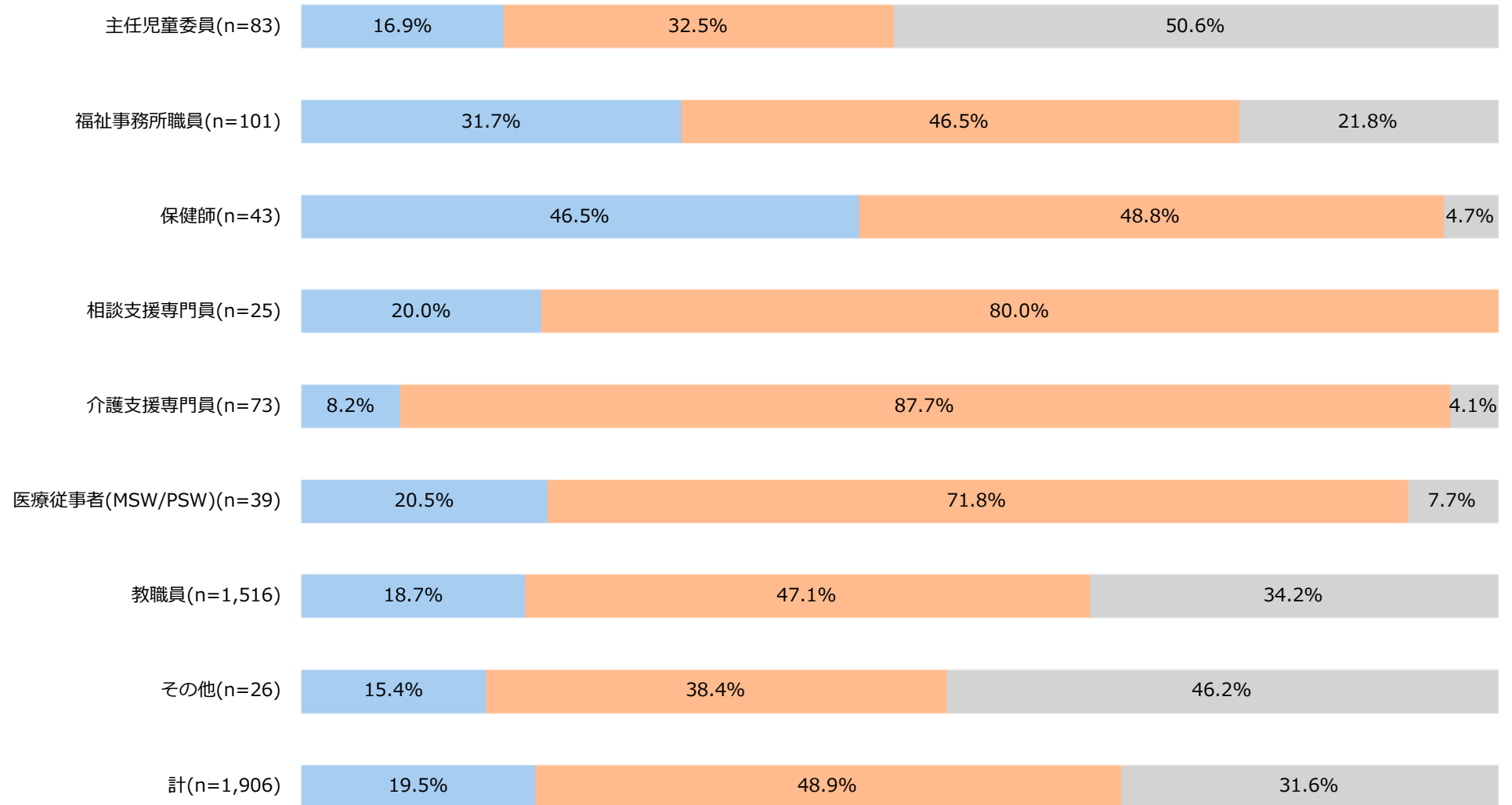
○ヤングケアラーという言葉を知っているかどうか質問。

「言葉を知っている」と回答した人は全体の71.5%。職種別の割合は以下のとおり。



# ヤングケアラーの認知度について（2）

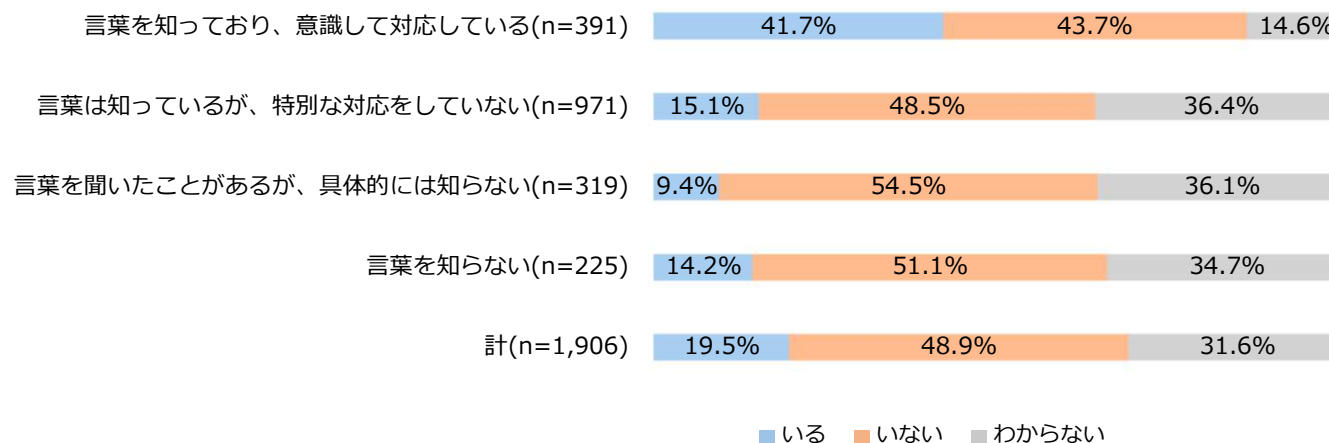
○関わっている世帯にヤングケアラーと思われる子どもがいるかどうか質問。  
「いる」と答えた人は全体の約19.5%。職種別の割合は以下のとおり。



■ いる ■ いない ■ わからない

# ヤングケアラーの認知度について（3）

○「ヤングケアラーの概念の認識」の回答別に集計すると、ヤングケアラーの「言葉を知っており意識して対応している」人ほど、ヤングケアラーと思われる子どもが「いる」と回答する割合が高い。（参考集計）



○「ヤングケアラー」と思われる子どもがいるかどうか「わからない」と回答した理由について聞いたところ、「家庭内のことで問題が表に出にくく、実態の把握が難しい」という回答が約8割あった。

◆なぜ、ヤングケアラーの把握が難しいのか。

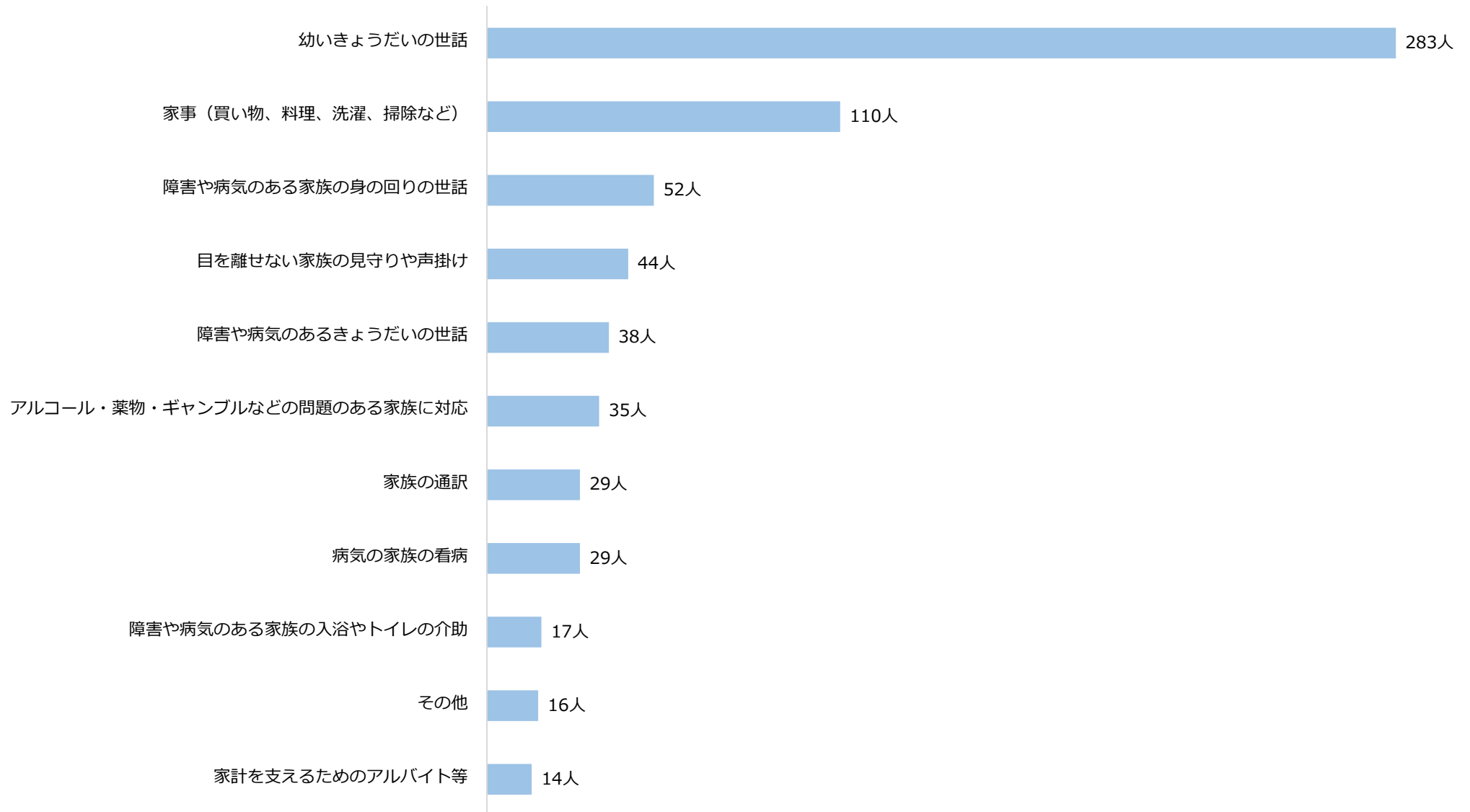
- ・家庭内のことで問題が表に出にくく、実態の把握が難しい 475人
- ・概念や、支援対象としての認識が不足している 41人
- ・子ども自身やその家族が、問題を認識していない 40人
- ・緊急度が高くないため、実態の把握が後回しになる 12人
- ・その他 31人

その他として、

- ・コロナ禍で活動しにくい。
- ・当事者との関係性が乏しく、状況が把握しにくい。
- ・家庭の複合的な課題によるものであり、ヤングケアラーという概念があてはまるかわからない。

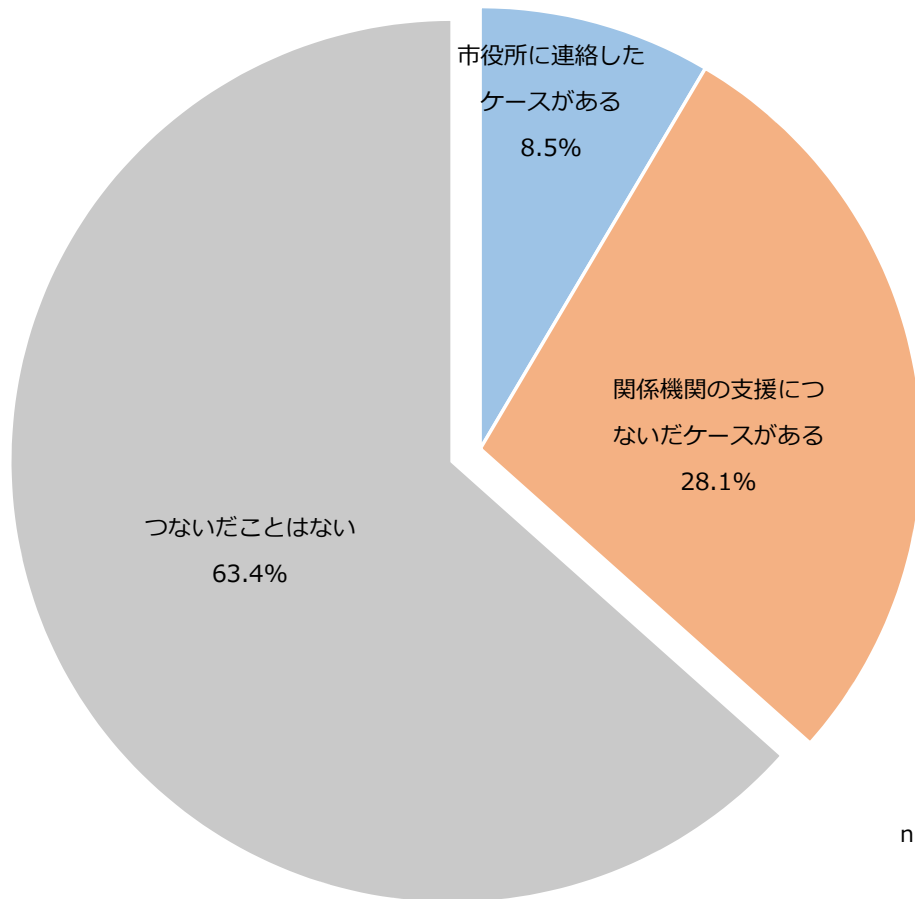
# ヤングケアラーと思われる子どもの状況について

○ヤングケアラーが「いる」と答えた人に、「ヤングケアラー」と思われる子どもの状況について聞いたところ、「家族の代わりに幼いきょうだいの世話をしている」が最も多く、次に「高齢や、障害や病気のある家族に代わり、家事（買い物、料理、洗濯、掃除など）をしている」、「障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている」が続いている。（複数回答）



# ヤングケアラーと思われる子どもをつないだ支援機関

○ヤングケアラーが「いる」と答えた人のうち、ヤングケアラーと思われる子どもについて支援につなげたケースについて質問。



○支援につなげたケースについては、ほとんどが地域こども相談センターや、こども総合相談所といった、市役所の子ども関係窓口連絡している。

## ◆連絡した部署名はどこか（自由記載）

- ・地域こども相談センター（福祉事務所）、こども総合相談所 139人
- ・学校、教育委員会指導課 12人
- ・介護サービス事業者 5人

そのほか、保健センター、民生委員などという回答があった。

○外部の支援につなげなかったと答えた人にその理由を質問（自由記載）

## ◆外部の支援につなげなかった理由（自由記載）

- ・すでに関係機関とつながっている、対応中 64人
- ・外部の支援が必要な状態ではない 43人
- ・家庭内に踏み込めない、実態やニーズが不明 31人
- ・つなぎ先がわからない、つなぐ基準がわからない 9人
- ・ヤングケアラーの定義がわからない 7人
- ・サービス導入拒否または不要との意思表示あり 3人
- ・その他 11人